

陸井二郎 （くわい じろう） 評論家。大正七年六月二十八日東京生れ（一九二一）。  
昭和十五年青山学院高商部卒。大正洋協會、中國研究所、世界經濟研  
究所等で調査研究に従事。

譯書、E・H・ノーマン著『日本における兵士と農民―日本徴兵制度  
の諸起源』（昭和二十二年十一月）二十五日白晝書院）、H・ヤプセー  
カー著『コラント・ミルズの世界―大衆社会論批判』（昭和二十七年五  
月三十一日青木書店）、ロベルトナム『帰還兵の証言』（編訳、昭和四十  
八年七月）二十日岩波書店「岩波新書」、チャールズ・フエン著『ホ  
ー・子・ミン』伝（全二冊）（上・昭和四十九年六月）二十日、下・七月）一  
十（二）日岩波書店「岩波新書」、ジョイス・コルコ著『世界資本主義  
の危機』全二冊（上・昭和五十年五月）二十四日、下・六月）二十日岩波  
書店「岩波新書」等。著書『アメリカの新アジア観』（合著・中國  
研究所編、昭和二十二年五月）二十五日潮流社）等。

